

Yahoo! JAPANが企業ポータルサイトの構築支援サービス「コーポレートYahoo!」の販売開始

2001年10月24日

ヤフー株式会社

Yahoo! JAPANが企業ポータルサイトの構築支援サービス 「コーポレートYahoo!」の販売開始

(「コーポレートYahoo!」プロモーションサイトアドレス：corporate.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：井上 雅博、以下 Yahoo! JAPAN）は本日、企業ポータルサイトの構築支援サービス「コーポレートYahoo!」の販売を開始します。「コーポレートYahoo!」は、Yahoo! JAPANが提供する各種サービスの中からユーザーが必要としているサービスや情報だけを取り出して一つのページにまとめることができる「MyYahoo!」の機能をベースに、企業独自の情報やサービス機能を追加し独自ドメインにより社内外に向けたポータルサイト構築を支援するサービスです。

「コーポレートYahoo!」は、「MyYahoo!」プラットフォームの利用ライセンス、企業ポータルに必要な情報ならびに機能をカスタマイズするポータル作成ソフトウェア「コーポレートYahoo!」のライセンス、Yahoo! JAPANが培ってきたウェブサイトの構築ノウハウを提案するウェブサイトコンサルティングなどを販売していくものです。「コーポレートYahoo!」は、Javaサーブレット技術（J2EE準拠）をベースにしています。ウェブサイトの管理者はHTMLテンプレートを用意するだけで、エンドユーザーに、自由にページをカスタマイズできる機能を提供します。またユーザーの属性に応じてウェブモジュールの表示を許可、または表示を義務づけることで、企業や団体の組織体系別、プロジェクト別に応じた個別のポータルを構築することもできます。価格は、従業員5千人規模を対象にしたBtoE（企業従業員間）ポータル構築の場合、ソフトウェアライセンスなどの初期導入費用1,800万円から、「コーポレートYahoo!」機能使用などのランニングコストが月額125万円からです。販売は、マーケティング・パートナー各社と弊社が協力して行います。

「コーポレートYahoo!」はBtoC（企業消費者間）およびBtoEのいずれの目的でも運用が可能です。BtoCで利用する場合は、現在の「My Yahoo!」のサービスに企業独自のキャンペーン情報や新商品情報のコンテンツを追加することで、より効果的なコミュニケーションサイトとしての機能を持ったBtoCポータルサイト構築が可能です。また、BtoEで利用する場合は、人事異動といった社内の各種お知らせなどのコンテンツの設定や、さらに現在企業内で運用している売上管理や在庫管理の各種アプリケーションソフトなどのツールを自由に設定することができ、従業員が出社後まず最初に立ち上げるホームページとしての企業内ポータルサイト構築が可能です。これらの「コーポレートYahoo!」を活用したポータルサイトは、「My Yahoo!」従来のサービス同様に各ユーザーによるカスタマイズ（利用環境設定）が可能で、より個人にとって効率的で魅力的なポータルサイト構築を支援します。

企業が「コーポレートYahoo!」を導入するメリットは、現在約2100万人のユニークユーザーと一日約2億6500万ページビューで実証されているとおり、これまでにYahoo! JAPANが改良を重ねてきた堅牢なプラットフォームとソフトウェア、これまで培ってきたウェブサイトの運用ノウハウを活用することで、ユーザーが使い慣れた利便性の高い企業ポータルサイトを短時間に構築できることです。

「コーポレートYahoo!」はYahoo! JAPANの企業向け総合サービス「Yahoo!エンタープライズサービス」の第1弾で、今後企業向けのサービスを続々と発表していく予定です。

■「コーポレートYahoo!」は、下記のパートナー各社の協力で販売します。

【マーケティング・パートナー 各社】（予定を含む）

日本ヒューレット・パッカード株式会社

NRIネットワークコミュニケーションズ株式会社

松下電器産業株式会社

大日本印刷株式会社

ソフトバンク・コマース株式会社

株式会社内田洋行

■添付資料：[マーケティング・パートナー各社からの支持表明](#)

【Yahoo! JAPAN】www.yahoo.co.jp

ヤフー株式会社（市場名：店頭（JASDAQ）、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは1か月あたり約2182万人のユニーク・ユーザー数※と、一日2億6500万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティ、コマース、モバイルなど48のサービスを提供しています。Yahoo!のグローバル ウェブ ネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアで世界24の国と地域で展開しています。

※日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 35：調査期間 2001/9/10～2001/10/7）による視聴率89.8%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2430万人として算出。